

食の感動で、この星を満たせ。

TORIDOLL→

News Letter

2026 年 2 月 18 日

トリドール HD、子ども食堂運営の方々へ うどん教室開催

「心的資本経営」を原動力に、世界中へ食の感動体験を提供する株式会社トリドールホールディングス（東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 CEO 栗田 貴也、以下「トリドール HD」）人々の生活に欠かせない“食”を提供する企業として、子どもたちに食べる楽しさや豊かな食事を提供する「子ども食堂」を支援しています。

トリドール HD はこれまでも、しながわ子ども食堂ネットワーク実行委員会の一員として活動に参加しており、2025 年 12 月 18 日には品川介護福祉専門学校の調理室をお借りして、子ども食堂を日頃運営されている皆さま向けのうどん教室を開催しました。



当日は品川区で主に子ども食堂を運営されている 16 名の皆さまのご参加がありました。子ども食堂では経済的、家庭的に孤食や食の不足を抱える子どもたちに、無料等で食事とあたたかい居場所を提供し、地域全体で子どもたちを見守る取り組みです。当社がご提供したうどんづくり体験を通じて、当日ご参加された方々からも「子どもたちに調理の経験を通して食の大事さを感じてもらいたいと思った」などのお言

葉を頂きました。



また、前日の12月17日はしながわ子ども食堂ネットワークとの連携で、普段子ども食堂に通う子どもたちを対象に東品川ゆうゆうプラザの調理室をお借りし、うどん教室を開催しました。子どもたちは16名参加し、丸亀製麺からも沢山のボランティアスタッフが駆け付け、子どもたちと和気あいあいとうどんづくりを体験しました。



続いて、12月25日にはしながわ子ども食堂ネットワーク実行委員会の一員である総合厨房機器メーカーであるタニコー株式会社が運営する「クラブターニー（子ども食堂）」と協働し、うどん教室を開催しました。会場は同社が運営するターニーベーカーリーカフェで行い、うどんを粉から作る体験に、子どもたちは大興奮。同じ小麦粉から出来るパンとの違いも学び、冬休みの貴重な体験になりました。



【その他にも、子ども食堂支援】

品川区社会福祉協議会のフードパントリーへ寄付

トリドールHDでは、関係性の深い地域に対し子ども食堂支援としてフードパントリーへ寄付を行っています。品川区社会福祉協議会へは2025年度、2回合計96点の調味料を主とした食材の寄付を行いました。



※フードパントリーとは：企業や家庭から寄付された食料品を、様々な理由で食に困る家庭もしくは個人に無償等で配布する活動やその拠点のこと。

トリドールグループはこれからも、地域や社会の皆様から信頼され、企業市民としての責任を果たすため、社会課題に向き合い、CSV活動を続けていきます。

トリドールホールディングスについて

「食の感動で、この星を満たせ。」をスローガンに掲げ、さまざまな業態の飲食チェーンを展開し、味覚だけでなく五感が揺さぶられる、本能が歓ぶほどの感動を探求し続けています。

トリドールグループは「心的資本経営」を原動力に、従業員の“心の幸せ”とお客さまの“心の感動”を生み出し、持続的な事業成長を目指しています。

今後も「食の感動体験」をどこまでも追求し、世界中で唯一無二の日本発グローバルフードカンパニーを目指して、予測不能な進化を遂げるため、国内のみならず海外での展開を積極的に推進してまいります。

[お問い合わせ先] 株式会社トリドールホールディングス サステナビリティ推進部
TEL : 03-4221-8900 E-mail : tori-pr@toridoll.com <https://www.toridoll.com/>